

## J A十和田おいらせの創造的自己改革取り組み宣言

J A十和田おいらせは、これまでもそうであったようにJ Aの強みである「総合事業」を展開し、地域に必要とされる組織を維持、発展させ「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に取り組んでまいります。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いを叶えていく組織であり相互扶助の精神に基づく共助の組織です。

J Aは、農業者（正組合員）と地域農業を支える人たち（准組合員）が組織する協同組合です。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（J Aバンク）、共済事業（J A共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結び付け、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援していただける方は、地域農業のサポーターとして准組合員に加入いただいております。

地域農業の振興には、信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで事業運営を行っているからこそ、J Aの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設等への投資が可能になります。即ち、みなさんの事業利用が地域農業の振興の一助となっているのです。

いわば、農業者と地域農業のサポーターが、J Aの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いを叶える取り組みを支えています。

## 《主な取り組みやその経過》

### 産地拡大対策事業の継続実施

産地拡大対策事業として、ナガイモムカゴ優良種苗助成により面積の拡大を図り、令和元年度は316人、令和2年度は229人となっており、継続的に実施しています。

#### 【主な営農支援事業（金額ベース）】

##### (1) 野菜の産地拡大対策事業（ムカゴ種苗費助成等）

2016年度	3,860千円	2017年度	7,287千円	2018年度	6,018千円
2019年度	9,647千円	2020年度	6,206千円		

##### (2) 野菜の土壌診断料助成事業

2016年度	1,918千円	2017年度	1,848千円	2018年度	1,944千円
2019年度	1,927千円	2020年度	1,856千円		

##### (3) 労働力対策 2019年度～（ニンニク作業機導入）

2019年度	10,800千円	2020年度	7,700千円
--------	----------	--------	---------

##### (4) 畜産の繁殖優良牛導入助成事業 2018年度～

2018年度	500千円
--------	-------

### 担い手パワーアップ・アクションの展開

2012年より、農家所得の増大と担い手育成を目指し、出向く指導體制を強化する「担い手パワーアップ・アクション」を展開しています。

#### 【累計訪問件数】

##### (1) 大規模農家の定期巡回

2017年度	1,182件	2018年度	1,604件	2019年度	1,924件	2020年度	1,642件
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

##### (2) 未利用農家の定期巡回

2017年度	38件	2018年度	65件	2019年度	70件	2020年度	124件
--------	-----	--------	-----	--------	-----	--------	------

##### (3) 上記の(1)と(2)を含めた農家の定期巡回

2017年度	5,322件	2018年度	6,385件	2019年度	6,167件	2020年度	5,730件
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

## 地域の活性化

地域活性化とJAのPR活動の場として、多くのJAまつりを開催し、組合員はもとより、多くの地域住民に来場いただいています。

- (1) 2019年 4月29日 牛肉まつり . . . . . 1,000人超
- (2) 2019年 8月14日 横浜支店ふるさとまつり . . . . . 2,350人
- (3) 2019年 8月31日 七戸支店ふれあいまつり . . . . . 1,000人
- (4) 2019年 8月24日 十和田湖支店ふれあいまつり . . . . . 500人
- (5) 2019年 8月31日 上北支店ふれあいまつり . . . . . 800人
- (6) 2019年10月19~20日 JA収穫祭 . . . . . 17,000人
- (7) 2019年10月27日 ももいし・下田支店秋の農業祭 . . . . . 2,000人
- (8) 2019年12月13~14日 JA農機・資材大展示会 . . . . . 800人

## JA受託作業の充実

農業経営拡大支援と労働力不足対策の一助として、JA委託作業の充実を図っています。

【JA受託作業面積】	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
(1) ダイコン収穫 . . . . .	134 ha	132 ha	129 ha	120 ha
(2) ダイコン共選 . . . . .	137 ha	138 ha	135 ha	149 ha
(3) ニンジン収穫 . . . . .	89 ha	80 ha	81 ha	93 ha
(4) ニンジン共選 . . . . .	121 ha	115 ha	117 ha	131 ha
(5) バレイショ収穫 . . . . .	39 ha	40 ha	28 ha	28 ha
(6) バレイショ共選 . . . . .	9 ha	8 ha	1 ha	5 ha
(7) ニンニク共選 . . . . .	62 ha	61 ha	51 ha	42 ha
(8) ネギ共選 . . . . .	15 ha	20 ha	13 ha	6 ha
(9) ゴボウ共選 . . . . .	121 ha	122 ha	98 ha	73 ha

## 購買事業におけるランク奨励等の実施

各種奨励金等の実施により、生産農家のコスト低減を図り、農家所得の増大に貢献しています。

### (1) 購買の肥料ランク奨励事業

2017年度	36,097千円	2018年度	35,213千円	2019年度	36,403千円
2020年度	34,643千円				

### (2) 購買の農薬大口奨励事業

2017年度	10,541千円	2018年度	9,870千円	2019年度	9,978千円
2020年度	9,886千円				

### (3) 購買のダンボール出荷奨励事業

2017年度	20,571千円	2018年度	22,692千円	2019年度	21,811千円
2020年度	17,988千円				